

2022年度 東京藝術大学美術学部 芸術国際交流協定校への交換留学

募 集 要 項

東京藝術大学または美術学部と学生交流に関する国際交流協定を締結している海外大学等機関へ交換留学を希望する場合は、各科・専攻の**国際交流委員および指導教員と相談し了解を得た後**、所定の必要書類を期日までに美術学部教務係へ提出してください。応募にあたっては、この募集要項や派遣先大学等ホームページ及び派遣国のビザ取得に関するホームページをよく読み、自身で応募に必要な最新の情報を収集するようにしてください（この募集要項に掲載されている情報は2021年9月時点のもので、応募時のそれぞれの協定校の最新情報と異なる可能性があります）。また、感染症危険情報や各国の海外安全レベルに関する、東京藝術大学の海外派遣に関する大学の許可基準については、大学が決める最新の海外渡航許可基準を参照してください。**渡航許可基準を満たさない場合、協定校から正式に受入の連絡がきている場合でも、大学として交換留学の派遣は許可できませんので予め了承したうえで応募を進めてください。**

1. 派遣先大学

大学名	国地域	募集人員	対象学生	セメスター期間 ※（）は先方への願書提出締切日 注1)	備考
(※) 中央美術学院 Central Academy of Fine Arts	中国	1名	学部 大学院	2022-2023 9月-1/中旬(5/1) 2023 2/下旬-6/下旬(10/31)	博士の学生の場合は受入教員の内諾が必要 渡航前に基礎的な中国語もしくは高い水準の英語力をつけておくことを推奨。
清華大学美術学院 Academy of Arts & Design Tsinghua University	中国	若干名	学部 大学院	2022-2023 8月-1月(5/15) 2023 2月-7月(11/30)	授業は全て中国語。HSK5級以上必要。中国語が話せない場合は他者とコミュニケーションが取れるレベルの英語力が必要。 注2)
中国美術学院 China Academy of Art	中国	1名	学部 大学院	2022-2023 9月-1月(5/1) 2023 2月-7月(11/1)	授業は全て中国語。渡航前に中国語を学んでおくことを推奨。

大学名	国地域	募集人員	対象学生	セメスター期間 ※ () は先方への願書提出締切日 注1)	備考
(※) 広州美術学院 Guangzhou Academy of Fine Arts	中国	1名	学部 大学院	2022-2023 9/1-1/15(5/15) 2023 3/1-7/15(10/15)	英語か中国語どちらかの 高度な能力をつけておく ことを推奨
浙江師範大学美術学院 Zhejiang Normal University	中国	1名	大学院	2022-2022 9/1-1/10(5/31) 2023 2/10-6/30(11/30)	油画・版画・壁画・技材 のみ。中国語で授業を受 ける場合はHSK4級以上が 必要 注3)
ソウル大学校美術大学 College of Fine Arts Seoul National University	韓国	1名	学部 大学院	2022-2023 9/1-2/28 (未定) 2023 3/1-8/31 (未定)	英語か韓国語能力の推奨。 英語:TOEFL (iBT) 88以上 IELTS 6.0以上 TEPS 560以上 韓国語: TOPIK LEVEL5以上 注4)
韓国芸術総合学校 Korea National University of Arts	韓国	1名	学部 大学院	2022 8月下旬-12月(4/30) 2023 3月-6月 (10/31)	英語か韓国語能力証明書を 提出する。 英語: TOEFL 79(iBT) / CEFR B2以上 映画制作または理論系学科: 上級韓国語が必須。
韓国傳統文化大學校 Korea National University of Cultural Heritage	韓国	1名	建築以外 の学部・ 大学院	2022-2023 9月-1月(7月) 2023 3月-7月(1月)	韓国語TOPIK level 2以上 またはTOEIC 700 以上を 推奨
(※) 淑明女子大学校 Sookmyung women's University	韓国	1名	学部 大学院	2022 9/1-12/下旬(5/30) 2023 3/2-6/30(11/30)	工芸・保存修復(工芸)のみ 英語: TOEFL 197(CBT) /71(iBT) IELTS 5.5/ CEFR B2以上 韓国語: TOPIK 3級以上 (専門授業の多くは韓国語で 行われている)
大邱大学校 Daegu University	韓国	1名	学部 大学院	2022 9/1-12/31(6/30) 2023 3月-6月(12/31)	韓国語能力3級以上が 望ましい。交換留学生は 基本的に学部の授業を受 ける。
国立台南芸術大学 Tainan National University of the Arts	台湾	1名	大学院	2022-2023 9/20-1/31(*5/15) 2023 2/15-7/31(*12/10) *郵便消印有効。消印期 間外の応募は受理しない	英語: TOEFL (iBT) 75, IELTS 6.0 あるいは コミュニケーションがとれる中国語 能力が必要 注5)

大 学 名	国 地 域	募 集 人 員	対 象 学 生	セメスター期間 ※ () は先方への願 書提出締切日 注1)	備 考
(※) 国立台湾芸術大学 National Taiwan University of Arts	台 湾	1 名	学 部 大 学 院	2022-2023 9/中旬-1/中旬(4/15) 2023 2/下旬-6/下旬(10/30)	博士の学生の場合は 受入教員の内諾を得るこ とを推奨 中国語:TOCFL Level2以上 英語:CEFR B1以上
国立台北芸術大学 Taipei National University of the Arts	台 湾	1 名	学 部 大 学 院	2022-2023 9月中旬-1月中旬(3/31) 2023 2月中旬-6月中旬(3/31)	授業は中国語で行われる ため中国語能力を有する ことを強く推奨。
国立台湾師範大学 芸術学院 National Taiwan Normal University College of Arts	台 湾	1 名	大 学 院	2022-2023 9月初旬-1月初旬(4/30) 2023 2月中旬-6月中旬(10/3)	英語か中国語の能力をつ けておくことを推奨。
ラサール芸術大学 LASALLE COLLEGE OF THE ARTS	シンガポール	1 名	学 部 大 学 院	2022 8月-12月 (3月最終金曜) 2023 1月-5月(9月第2金曜) ※期間は1termのみ	英語:IELTS6.0/ TOEFL 80(iBT)以上 入国に関してのCOVID-19防 疫措置(自主隔離など)は 自費負担
国立シラパコーン大学 Silpakorn University	タイ	1 名	大 学 院	2022 7月-11月 (3/30) 2022-2023 11月-4月 (7/30)	受入先は絵画・彫刻・版画 学部・デコラティブアート 学部・建築学部 他者とコミュニケーションが取れる レベルの英語力が必要
シドニー大学 美術学校 The University of Sydney Sydney College of the Arts	オーストラリア	1 名	学 部 大 学 院	2022 7月-11月(4/30) 2023 2月-6月(4/30)	IELTS総合6.5以上 (全項目6以上) https://www.sydney.edu.au/s tudy/how-to-apply/internatio nal-students/english-languag e-requirements.html
(※) グリフィス大学 Griffith University	オーストラリア	1 名	大 学 院	Trimester(3学期制) 2022 7月-10月(3/15) 10月-2月(7/15) 2023 2月-6月(10/15)	語学要件は以下を参照 Exchange Program (griffith.edu.au)

大 学 名	国 地域	募集 人員	対象 学生	セメスター期間 ※（ ）は先方への願 書提出締切日 注1)	備 考
メルボルン大学 ビクトリア・カレッジ・オブ・アート The University of Melbourne Victorian College Of The Arts	オーストラリア	1名	大学院	2022 7/16-11/下旬(4/1) 2023 2/18-6/24下旬(11/1)	絵画・彫刻・先端のみ 語学要件は以下を参照 SAEX students: Entry requirements (unimelb.edu.au)
(※)ロイヤルアカデミー スクールズ Royal Academy of Arts	英 国	1名	大学院	2022 4/下旬-7/下旬(1-2月) 2023 4/下旬-7/下旬(1-2月) <u>*受入は1semesterのみ</u>	彫刻または油画から交互 に派遣。 <u>※2022年度は油画の順番</u> ※Royal Academy of Arts が設定する応募の締め切 りが早いので、交換留学の 応募を考えている方は、必 ず事前に教務係にご連絡 ください。
グラスゴー美術大学 Glasgow School of Art	スコットランド	2名 まで	大学院	2022 9月/中旬-12月/中旬(5/1) 2023 1月/中旬-5月下旬(5/1) <u>*受入は1semesterのみ</u>	受入先は美術研究科及びコ ミュニケーションデザイン科修士課 程のみ。 B2レベル以上の英語力の スコアが必要 注7)
ワイマール・ バウハウス大学 Bauhaus-Universitaet Weimar	ドイツ	1名	学 部 大学院	2022-2023 10/1-3/31(4/1-6/15) 2023 4/1-9/30(10/1-11/15)	受入先のコースにも依る が基本的に英語B2レベル 以上、ドイツ語B1以上の レベルが推奨される。 https://www.uni- weimar.de/en/university/inte rnational/to- weimar/exchange- students/what-else-should-i- know/language-skills/ 注8)
シュトゥットガルト 美術大学 Staatliche Akademie der Bildenden Künste Stuttgart	ドイツ	1名	学 部 大学院	2022-2023 10/17-2/11(4/15) 2023 4/11-7/22(10/15)	独語(A1～A2レベル)に加 えて高い英語力 (C1程度) が必要 注9)

大学名	国地域	募集人員	対象学生	セメスター期間 ※（ ）は先方への願書提出締切日 注1)	備考
ハレ・ブルグ・ギー・ビヒェンシュタイン 芸術大学★ Burg Giebichenstein Kunsthochschule Halle University of Art and Design	ドイツ	1名	学部 大学院	2022-2023 10/1-2/11 (5/1) 2023 4/1-7/18 (11/1)	全ての授業は独語で行われる。独語と英語の上級レベルかドイツ語の基本的な知識（B2程度）が必要。必要。
ミュンスター 美術アカデミー Kunstakademie Münster	ドイツ	1名	大学院 相当	2022-2023 10/10-2/3 (5/1) 2023 4/3-7/14 (11/1)	ファインアートのみ B1以上の英語力が必要
ヴェルツブルク シュヴァインフルト 応用科学大学 Hochschule für angewandte Wissenschaften Würzburg- Schweinfurt	ドイツ	1名	学部 大学院	2022-2023 10月-2月(5/15) 2023 3月-9月(12/1)	デザインのみ 学部生：コミュニケーションデザイン コミュニケーションデザインへの派遣 大学院生：インフォメーションデザインへの派遣 英語(独語) B2以上推奨
ミュンヘン 美術アカデミー Akademie der Bildenden Künste München	ドイツ	2名	大学院	2022-2023 10/17-2/10(5/15) 2023 4月-7月(未確定)(5/15) *通年での応募(5/15)	大学院生(絵画・彫刻・工芸・先端のみ) 独語または英語B1以上 必須推奨 (Similar to Cambridge Preliminary (PET), BEC Preliminary, BULATS score 40-59, CLB/CELP 5, CAEL 50, IELTS level 4, TOEFL score 57-86)
パリ国立高等美術学校 Beaux-Arts de Paris	フランス	2名 または 3名	大学院	2022-2023 9/19-1/13 (6/1) 2023 1/16-6/30 (11/1) ※募集人数は留学期間によって、変動あり	十分なレベルの英語力があることと渡航前に仏語の学習をしていることが望ましい。 受入先は絵画、彫刻、メディアアート 注10)

大 学 名	国 地域	募集 人員	対象 学生	セメスター期間 ※ () は先方への願 書提出締切日 注1)	備 考
エコール・ブール 国立工芸学校工芸科 L'École Boule	フランス	1名	学 部 大学院	2022-2023 9/1-1/15(5/10) 2023 1/15-6/15(11/10)	工芸のみ 授業はすべてフランス語 仏語のレベルB1~B2レベ ルの仏語能力が少なくと も必要。(仏語力がB1以下 の場合はB2以上の英語力: IELTS 5 - 6.5) 注11)
ナント芸術大学 Beaux-Arts Nantes Saint-Nazaire	フランス	1名	学 部 大学院	2022-2023 9月-1月(4/1) 2023 1月-5月(10/1)	英語、仏語A2程度の能力 知識が最低限必要※ 1月-5月のsemesterのみ 留学することは出来ない
ウィーン工科大学 建築・地域計画学部 Technische Universitt Wien	オーストリア	1名	大学院	2022-2023 10/1/-1/31(3/15) 2023 3/1-6/30(10/15)	建築のみ TOEFL IBT (78), IELTS (6), TOEIC (645), CEFR (B2)以上 注12)
ウィーン応用芸術大学 Universität für angewandte Kunst Wien	オーストリア	2名	大学院	2022-2023 9/28-2/5(4/15) 2023 2/22-7/2(10/15)	英語：B2レベル以上必要 ドイツ語初級の知識が推 奨される。授業は基本的に 独語。ドイツ語を事前学習 していることが必要。 注13)
ウィーン美術アカデミー 美術学部建築学部 Akademie der bildenden Künste Wien	オーストリア	2名	建築以外 の学部・ 大学院	2022-2023 10/1-1月末 (3/31) 2023 3/1-6月末(10/31)	美術学部 } 建築学部 } (各1名) 授業は基本的に独語。コミュ ニケーションに支障のない英語力 、ドイツ語の基礎力をもつ ていることが望ましい 注14)
リヒテンシュタイン 国立大学 Universität Liechtenstein	リヒテンシュタイン	1名	大学院	2022-2023 9/1-1/31(4/15) 2023 2/1-6/30(11/1)	建築のみ B2程度以上の英語能力ま たはドイツ語能力が必要。 英語：IELTS, TOEFL, Cambridge, TOEIC
アナドール大学 Anadolu Üniversitesi	トルコ	1名	学 部 大学院	2022-2023 9月-1月 (6/2) 2023 2月-6月 (1/10)	コミュニケーションが とれる英語力があること が望ましい。 語学証明はTOEFLのみ受 け付ける(※2021年度情報 。応募時は要確認)。

大 学 名	国 地域	募集 人員	対象 学生	セメスター期間 ※（ ）は先方への願 書提出締切日 注1)	備 考
ミマール・シナン 美術大学 Mimar Sinan Fine Arts University	トルコ	1名	学 部 大学院	2022-2023 10月-12月 (※) (5月) 2023 2月-6月 (※) (10月) ※semester期間は2021 年9月時点で未定。応募 時には詳細をMimar Si nan大学のHPなどで確 認してください。	英語： TOEFL IBT70程度 IELTS 6以上が必要 (応募専攻によって要求レ ベルは変わるので、応募の 際に確認してください)
ヴロツワフ美術大学 Eugeniusz Geppert Academy of Art and Design in Wroclaw	ポーランド	1名	大学院	2022-2023 10/1-1/31(5/31) 2023 2/15-6/15(11/15)	英語のレベルB2以上 注15)
ミラノ工科大学 Politecnico di Milano	イタリア	3名	大学院	2022-2023 9/中旬-2/下旬(5/15) 2023 2/下旬-7/下旬(11/15) ※通年の場合も5/15	建築・都市計画学部、 ・建築構法学部 (2名) デザイン学部 (1名) 学部は伊語、修士は英語 で主に授業が行われる。事 前にイタリア語学習をし ておくこと。英語は上級レ ベルが必要。 注15)
カタルーニャ工科大学 バルセロナ建築学部 Universitat Politècnica de Catalunya Barcelona Tech	スペイン	1名	大学院	2022-2023 9/中旬-1/下旬(6/15) 2023 2月-6/下旬	建築のみ 西語のレベルB1以上必要 (授業はほとんどがスペイン 語で行われる)※半期、通年 に関わらず9月から留学を 始める必要がある。 注15)

大 学 名	国 地域	募集 人員	対象 学生	セメスター期間 ※ () は先方への願 書提出締切日 注1)	備 考
アアルト大学 美術デザイン建築学部 Aalto University School of Arts, Design and Architecture	フィンランド	3名	大学院	2022-2023 9月-12月(4/15) 2023 1月-6月(10/15)	建築(1名) メディア(2名) IELTS6.5またはTOEFL92 相当の高い英語力が必要 https://into.aalto.fi/display/enuudet/How+to+apply .
チューリッヒ芸術大学 Zurich University of the Arts	スイス	2名	大学院	2022-2023 9/19-1月中下旬(4/1) 2023 2/20-6/中旬(10/1)	授業はすべて独語 下記いずれかが最低要件 独語：B2以上 英語：B2以上 -Cambridge First Certificate in English / TOEFL IBT 70 points / IELTS 5.5 points/ IE LTS 5.5 /
ベツアルエル美術 デザインアカデミー Bezalel Academy of Arts and Design Jerusalem	イスラエル	1名	学部 大学院	2022-2023 10/中旬-2/上旬(4/15) 2023 2/下旬-7/上旬(11/1)	授業はすべてヘブライ語 高い英語力が必要。 MFAコースは通年で通うこと が出来ない(秋学期MFA、春 学期BAコースとなる)※志望 するプログラムの受入可能 semesterは事前に確認してく ださい。
アテネ国立芸術大学 Athens School of Fine Arts	ギリシャ	1～ 2名	学部 大学院	2022-2023 10月中旬-2月中旬 (5/10) 2023 2月下旬-6月末(1/10)	少なくともB2レベルの 英語力 (IELTS, a score of 4.5 to 6) か、A1レベルの ギリシャ語能力が必要。 注16)

大 学 名	国 地域	募集 人員	対象 学生	セメスター期間 ※（ ）は先方への願 書提出締切日 注1)	備 考
(※) オスロ国立 美術アカデミー Oslo National Academy of the Arts	ノルウェー	2名	大学院	2022 8/中旬-12/下旬(4/1) 2023 1/月上旬-6/中旬(10/1)	版画・工芸・デザインのみ 授業の理解のために英語 についてB1レベル以上が 必要
(※) デザインスクール コリング Design School Kolding	デンマーク	1名	学部 大学院	2022-2023 9月-12月(5/1) 2023 1月/中旬-6/30(10/1)	デザイン(学部4年次・修 士)・工芸(修士)のみ。 デザイン(学部4年次)が 留学する場合は、1月-6月 の期間のみ。単位互換制度 あり(デザインのみ)。他 者と適切に意思疎通可能 なレベルの英語力が必要。 注17)
ブラティスラヴァ 芸術・デザインアカデミー Academy of Fine Arts and Design in Bratislava	スロバキア	1名	学部 大学院	2022-2023 9月-2月(5/31) 2023 2月-8月(11/15)	受入は1semesterのみ 学部： デザイン、先端学生のみ 大学院： 油画、版画、壁画、油画技 法・材料、デザイン、建築 、GAP学生のみ 授業はスロバキア語と 英語。英語レベルはB1以上 必要。
(※) 西安美術学院 Xi'an academy of fine arts	中国	1名	大学院	2022-2023 9月-1月(未定) 2023 3月-7月(未定)	絵画のみ
(※) 湖北美術学院 Hubei Institute of Fine Arts	中国	1名	学部 大学院	2022-2023 9/月上旬 - 1/中旬(未定) 2023 2/下旬 - 7/月上旬(未定)	芸術学(学部・大学院) 工芸(大学院)が対象

(※) が学校名についている協定校は、2021年9月時点でまだ2022-2023交換留学に関する情報が未確定です。この募集要項の記載は2021年度派遣枠の情報を参考に記載されていますので、応募の際には、semesterなどの最新情報を必ず該当校のHPなどで確認してください。

注1) 派遣先大学への願書締切日等は、大学からの回答を基に作成しておりますが、未定の箇所については過去の例を参考に掲載しています。必ず各自で派遣先大学のホームページ・願書等で最新の情報を確認するようにしてください。 また新型コロナウイルスの影響によっては Semester 期間の変更や受入中止もあり得ますので、応募を希望する協定校のホームページや応募予定の協定校の国際交流室から発信される情報を定期的に入手するようにしてください。

志望プログラムによっては受入 semester に制限があることがありますので、必ず自分の志望するプログラムの受入 semester 条件を確認してください。

例) 秋学期のみ受け付ける / 春学期のみ受け付けるなど / 通年で受入はできない、など

注2) 清華大学美術学院

特定の指導教官を希望する場合、事前に International Office にその希望を伝えること：
相談先メールアドレス：jiaojizhen@tsinghua.edu.cn
住居などの留学生生活情報は清華大学の International Students & Scholars Center の web ページを参照。
[Academics\(Students\)-Tsinghua International Students & Scholars Center](#)

注3) 浙江師範大学美術学院

交換留学応募にあたっては、以下のサイトを参照してください。
[留学生招生网 \(zjnu.edu.cn\)](#)

注4) ソウル大学美術大学校

博士後期課程 Department of Painting など、一部大学院の学科は事前に希望指導教官とコンタクトをとっておく必要がある。詳しくはソウル大学国際交流室 icrcsnu@snu.ac.kr に相談すること。

注5) 国立台南芸術大学

台南芸術大学に応募書類を送る前に、指導を希望する教官と事前にコンタクトをとり、承諾を得ている必要があります。詳細は台南芸術大学 International Office 連絡先: oia@tnnua.edu.tw

注6) ロンドン芸術大学 セントラル・セント・マーチンズ校

交換留学生が参加可能な授業は undergraduate course の stage2 か stage3。受入学科は Fine Art, Ceramics, Textiles, Jewellery のいずれかの予定 (2021.8 月時点で協定更新作業中のため、2022-2023 年度応募不可の可能性あり。)

注7) グラスゴー美術大学

本学から派遣可能な学生の専門分野等について重要な追加情報がありますので、
留学を検討されている方は、応募願書提出前に必ず教務係にご相談ください。

注 8) ワイマール・バウハウス大学

ドイツ語能力証明書：Goethe-Institut, ドイツ語語学学校、所属大学のドイツ語授業成績証明書などが有効。総学習時間とドイツ語レベルが明記されていること。

注 9) シュトゥットガルト美術大学

Design (Textile, Communication and Industrial Design)専攻希望の場合、制作スペースの観点から例年交換留学生の選考は高倍率になっています。

注 10) パリ国立高等美術学校

■応募学生は事前に受け入れ希望教授に会う必要はない。

■交換留学生承認後ボザールでの手続

①学期の第1週目に全交換留学生は留学対象となっている4つのスタジオの教授陣と会う。

②教授陣は学生と会い、彼らの作品集を審査して、研究計画にしたがって、所属する実践スタジオをアドバイスする（この時点で学内所属が決まる）。

③この学期の第1週の間、当該学生を受け入れるスタジオ担当の教授を含めて、全スタジオ教授と会い、履修科目を決めて履修登録をする。

■ボザールスタジオ教授陣はアーティストで、常勤教員ではない。国内外での展覧会などで学校に最小限の時間だけいる。そのために学生はコンタクトをとることが非常に難しい。

注 11) エコール・ブール

芸大での専攻と一致したコースに応募すること。全く未経験の分野コースには応募できない。

注 12) ウィーン工科大学 建築・地域計画学部

交換留学応募を検討している学生は事前に、以下2名の国際交流室 (International Office) 担当者に研究テーマ、希望する学科などの情報を相談すること。iris.mach@tuwien.ac.at thomas.rief@tuwien.ac.at

注 13) ウィーン応用芸術大学

Graphics and Advertising 学科 Language Arts 学科は B1 – B2 レベルのドイツ語能力が必須。

注 14) ウィーン美術アカデミー 美術学部 建築学部

以下の専攻志望の場合はドイツ語 B1 レベルが必要：Fine Arts, Studio Art, Film, Scenography

注 15) ミラノ工科大学

同大学の学部それぞれに履修条件があるので注意してください。藝大で正式にノミネートされた後、教務係に問合せてください。

注 16) アテネ国立芸術大学

本学から派遣可能な学生の専門分野等について重要な追加情報がありますので、**留学を検討されている方は、応募願書提出前に必ず教務係にご相談ください。**

また特定の指導教員を希望する場合は事前に必ず、その教員が受入可能かどうか、アテネ国立芸術大学の国際交流室に連絡を取って確認した上で応募してください。

担当者：Mrs. Maria Papageorgiou / Email: mpapageorgiou@asfa.gr

注 17) デザインスクール・コリング

交換留学生は受入の場合、学部 2 年生 第 4 セメスターに所属 (2nd Year BA, 4th semester)

★日本学生支援機構 (JASSO) による「令和 4 年度海外留学支援制度 (協定派遣・協定受入)」について 本学から JASSO へプログラムを申請して採択された場合、要件を満たす場合には、派遣学生に奨学金を支給することが可能です。支給対象者は美術学部国際交流委員会です。

1. 「令和 4 年度海外留学支援制度 (協定派遣・協定受入)」制度概要

日本の大学等が、諸外国の高等教育機関との学生交流に関する協定等に基づいて、当該大学に在籍する学生を派遣するプログラムを実施する場合、派遣される学生に対して奨学金を支給する制度です。

(返還不要の支給型奨学金です)

2. 奨学金対象者

2022 年度中 (令和 4 年度中) に協定校へ交換留学する者のうち、美術学部国際交流委員会が選抜した者。**(当該協定校派遣者全員の奨学金支給を保証するものではありません。)**

3. 応募方法

後掲「5. 美術学部への応募書類」を提出期限内に教務係へ提出してください。

交換留学応募書類提出者を自動的にエントリーしたとみなします。在学中の成績などを基準に選考し、結果は追って連絡します。

支給候補者となった方には、追って美術学部教務係から併給奨学金 (海外留学) の有無や家計状況を確認するための追加書類の提出を依頼いたします。

<当奨学金の詳細>

日本学生支援機構 http://www.jasso.go.jp/scholarship/short_term_h.html

2. 派遣期間

交換留学の派遣期間は3ヶ月以上1年以内であり、原則として派遣先大学のセメスター期間となります。詳細は各大学のホームページで確認してください。

注) 応募状況によっては、留学希望期間の変更をお願いすることがあります。

3. 応募資格

- (1) 派遣先大学の指定する条件を満たす者
- (2) 原則として令和4年(2022年)4月1日現在次のいずれかの条件を満たす者
 - ・学部3年次、4年次
 - ・修士2年次
 - ・博士2年次、3年次
- (3) 留学の目的及び計画が明確であり、留学による効果が期待できる者
- (4) 留学終了後ただちに本学へ戻って学業を継続できる者
- (5) 派遣先大学で専門分野の学習または研究を行うのに十分な言語能力を有する者。
- (6) **国費外国人留学生でないもの**

注) 指定された語学能力要件に達していない場合は推薦出来ないことがあります。「1. 派遣先大学」の表にある備考欄を参考にしてください。なお、本冊子の情報は、令和3年9月現在のものであり今後変更する可能性があります。各自希望大学のホームページ等を確認すること。

4. 身分・待遇

- (1) 現状、留学中の身分で在学・休学は問いません。※在学して留学する場合は、本学の授業料が発生します。休学については、履修計画を十分に検討した上で美術学部教務係にて手続きを行ってください。
- (2) 派遣先大学の検定料、入学料及び授業料は免除されます。
- (3) 派遣先大学は宿泊施設探しを支援してくれますが、その確保は保証されていません。また大学によって学生宿舎に入居できることがあります。この場合学生宿舎費用は全額自己負担です。
- (4) 派遣先大学で教材費、交通機関の学生パス料金、その他費用がかかる場合があります。

5. 応募書類 ※(1)～(3)の書類は日本語で作成すること

(1)～(4)は全員提出。(5)は必要な者のみ提出。

(1) 応募願書 (様式 1)

(2) 研究計画書 (様式 2)

(3) 成績証明書

}	学部学生：学部の成績
	修士学生：学部の成績
	博士学生：修士の成績

(4) 英語語学能力証明書 (TOEIC, TOEFL, IELTS のいずれか)

※CEFR B2 以上レベルの語学力をもって交換留学プログラムに参加することが望ましいが、少なくとも B1 レベルであることの語学能力証明を学内選考では提出すること (各協定校が要求する具体的な語学レベルは必ず各校の HP など最新の情報を確認し、要求されている語学力を渡航前にクリアするようにしてください。)

※英語以外の言語の語学要件のある学校に関しては、その言語能力証明書の提出でも可。

※交換留学応募書類を提出する際に結果が出ていない場合は、当該試験を受けたことが分かる書類 (受験申込み完了のメールなど) を提出すること。結果が出次第、教務係まで提出してください。

※新型コロナウイルス感染症の影響で、受験予定だった語学能力試験の実施が中止になった場合は、EF SET English Test をネットから受験すること。50MIN EF SET (50 分間の試験) を登録し、受験すること (登録・受験は無料)。受験後 EF SET Certificate を応募書類として教務係まで提出。受験は以下のサイトから行えます。

<https://www.efset.org/ja/>

(5) 派遣先大学教員の受入内諾書 (様式自由) (必要な場合のみ)

※受入内諾の旨記載があるメールの写しでも可。

6. 提出期限

応募者は、各科・専攻の国際交流委員および指導教員の面談・指導を受けて了解をとり、令和3年(2021年)12月1日(水)まで(消印有効)に応募書類をすべて取り揃えて、教務係まで郵送してください。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、提出は郵送(簡易書留)のみとします。封筒の表に必ず「派遣交換留学応募書類在中」と朱書きしてください。結果は2022年1月中下旬にメールでお知らせいたします。

宛先：

〒110-8714

東京都台東区上野公園 12-8

東京藝術大学美術学部教務係

<美術学部国際交流委員>

日本画	油画	彫刻	工芸	デザイン	建築	先端	芸術学	美教	文化財	GAP
宮北	シュナイダー	大竹	小椋	山崎	金田 (委員長)	荒木	佐藤(直)	渡邊	塚田	今村 (副委員長)

7. 選考方法等

- (1) 交換留学候補学生は、12月下旬の美術学部国際交流委員会で選考します。
- (2) 選考は原則として提出書類によります。ただし必要に応じて面接を行うことがあります。12月中下旬にかけて教務係より連絡がいく場合がありますので、確実に連絡の取れる連絡先を願書に記入してください。
- (3) 応募状況によっては留学期間・留学先等の変更を依頼することがあります。
- (4) 国際交流委員会で正式に選出された交換留学候補学生は、教務係の指示に従い、派遣先大学へ必要な願書等を提出してください。この願書等に基づいて派遣先大学が最終的に交換留学生として受け入れるか否かを決定します。

次項「8. (ノミネート後) 派遣先大学への手続」を参照してください。

※本学で交換留学候補学生として選出されても、派遣先大学へ提出した書類の内容やアトリエの空き状況によっては受け入れられない可能性もあることをご承知おきください。

- (5) 選考の結果、残念ながら交換留学候補学生から漏れてしまった学生は、内諾を出してくれた派遣先大学の教員や職員に必ずその旨の連絡してください。内諾を得ていない場合は不要です。

8. (ノミネート後) 派遣先大学への手続

(1) 美術学部教務係より派遣先大学の国際交流室へ交換留学候補学生を正式に連絡します。

(2) 美術学部教務係より、派遣先大学からの指示をお伝えします。

(海外協定校の国際交流室より学生のみなさんへ直接連絡がある場合もあります。)

(3) 交換留学候補学生は、派遣先大学の指示に従って期日までに派遣先大学の所定書類(例:①研究計画書、②推薦書、③履歴書、④ポートフォリオ)を直接派遣先大学に提出してください。これら書類は英語または現地の言語で作成してください。

9. 在留資格(ビザ)

(1) 派遣国の大使館や総領事館のホームページでビザに関する情報を収集してください。

(2) 入国前にビザが必要な場合は、派遣先大学からの「受入許可書」等の必要書類を取り揃えて、期日に余裕を見て各自でビザ取得申請を行ってください。入国後にビザを取得する場合は、あらかじめ必要な書類を用意してから現地に入り、早めに申請手続を行ってください。

10. 出発前準備

(1) 英語または現地の言語を勉強しておいてください。また派遣先大学が用意する語学の授業や語学学校を積極的に活用してください。

(2) 入学時に加入する「学研災付帯賠償責任保険」は交換留学中も有効です。未加入の場合は、速やかに学生課総務係で加入手続を行ってください。ただし海外留学保険には別途加入してください。

(3) 留学中の危機管理サービスを受けるために、危機管理サービス『OSSMA』に加入をしてください。また同事務局が主催する研修に参加すること。加入の案内については学内選考でノミネートされた方に別途お知らせします。

(4) 現地入りや来学の日時を派遣先大学の国際交流室や受入指導教員とよく連絡をとって決めてください。

(5) 空港から滞在住居と派遣先大学への交通機関を事前に調査把握し、航空機は早めに手配してください。また夜間の空港への到着は安全上の理由から極力避けてください。

11. 交換留学中の注意事項

- (1) 現地に到着したら、教務係及びご家族に一報を入れてください。
- (2) 派遣先大学の指導教員や国際交流室職員の指示に従って有意義な研究活動に励んでください。
- (3) 困ったことがあったら一人で抱え込まずに派遣先大学の指導教員や国際交流室職員に相談してください。万が一大きなトラブルに巻き込まれてしまったら、藝大の指導教員や美術学部教務係国際交流担当へ連絡してください。

12. 交換留学終了に際して行うこと

- (1) 交換留学が終了して帰国する前に現地の指導教員や国際交流室のスタッフに必ずお世話になった旨挨拶をしてください。
- (2) 交換留学中に協定校で履修した授業や時間数、成績、単位数が分かる成績証明書 (Transcript) などの証明書は必ず留学中に協定校の該当部署に申請し、帰国後教務まで提出すること。
JASSO から支援を受けた学生については、別途報告書 (JASSO 様式 H-1) を提出すること。提出が著しく遅れる場合は、特別な事情がある場合を除き、支給済みの奨学金全額を返還していただくこととなりますので、ご注意ください。
- (3) 日本へ帰国後、交換留学報告書 (様式 3) を美術学部教務係へ速やかに提出してください。(※帰国後一ヶ月以内に提出すること)

13. その他の注意事項

- (1) この留学にかかる経費は、上記 4 (1) の経費以外は、すべて自己負担です。
- (2) 留学ビザの取得や出国手続等は、本人が行ってください。事前に各国大使館や領事館のホームページで情報収集をしてください。
- (3) 交換留学は、国際交流協定を結び双方の信頼関係に基づいて行っています。自己都合によるキャンセルや途中帰国は厳禁です。次に留学する学生の貴重な留学機会をなくしてしまうことがあります。やむを得ない理由がある場合は、必ず教員室の了解をとって、大学の事務を通してください。
- (4) 派遣先大学の所在地域に危険情報が発出された場合、交換留学派遣候補者は渡航前に海外派遣同意書の提出が必要になります。提出が出来ない場合、および危険レベルによっては大学の判断により交換留学渡航が延期あるいは中止となることがあります。また、応募締切前であっても、募集を中止することもありえますのでご了承ください。

14. 交換留学に関する問合せ先

*応募、海外協定校情報など交換留学全般に関する問い合わせ

東京藝術大学美術学部教務係 国際交流担当（交換留学）：南部 隆太郎

窓口：月～金 9:00-12:30、13:30-16:30（年末年始、夏季休業及び祝日除く）

電話：050-5525-2122

FAX：03-5685-7767

メール：bijutsu.kyomu@ml.geidai.ac.jp

*新型コロナウイルス感染症などの影響で開室時間は変更される可能性があります。

*個人で奨学金に応募し、奨学生として採用された場合は、派遣学生としてのノミネート決定後教務係にお知らせください。その他、留学に関する奨学金の一般的なお問い合わせは、国際企画課までお問い合わせください。

東京藝術大学国際企画課

窓口：月～金 9:00-12:30、13:30-16:30（年末年始、夏季休業及び祝日除く）

TEL: 050-5525-2775

FAX: 03-5685-7763

メール：intl-tua@ml.geidai.ac.jp

GEIDAI x GLOBAL 奨学金情報

https://global.geidai.ac.jp/international/study_abroad/scholarships/

*新型コロナウイルス感染症などの影響で開室時間は変更される可能性があります。

参考：CEFR と各テストスコアの対照表

各資格・検定試験とCEFRとの対照表

文部科学省（平成30年3月）

CEFR	ケンブリッジ 英語検定	実用英語技能検定 1級-3級	GTEC Advanced Basic Core CBT	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R/ TOEIC S&W
C2	230 200			9.0 8.5				
C1	199 180	3299 2600	1400 1350	8.0 7.0	400 375	800	120 95	1990 1845
B2	179 160	2599 2300	1349 1190	6.5 5.5	374 309	795 600	94 72	1840 1560
B1	159 140	2299 1950	1189 960	5.0 4.0	308 225	595 420	71 42	1555 1150
A2	139 120	1949 1700	959 690		224 135	415 235		1145 625
A1	119 100	1699 1400	689 270					620 320

→ は各級合格スコア

※括弧内の数値は、各試験におけるCEFRとの対象関係として測定できる能力の範囲の上限と下限

- 表中の数値は各資格・検定試験の定める試験結果のスコアを指す。スコアの記載がない欄は、各資格・検定試験において当該欄に対応する能力を有していると認定できないことを意味する。
- ※ ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定及びGTECは複数の試験から構成されており、それぞれの試験がCEFRとの対照関係として測定できる能力の範囲が定められている。当該範囲を下回った場合にはCEFRの判定は行われず、当該範囲を上回った場合には当該範囲の上限に位置付けられているCEFRの判定が行われる。
- ※ TOEIC L&R/ TOEIC S&Wについては、TOEIC S&Wのスコアを2.5倍にして合算したスコアで判定する。
- ※ 障害等のある受検生について、一部技能を免除する場合等があるが、そうした場合のCEFRとの対照関係については、各資格・検定試験実施主体において公表予定。

TOEIC® Program各テストスコアとCEFRとの対照表

CEFRはヨーロッパで作成された外国語学習者の習熟度レベルを示すガイドラインとして、欧米で幅広く導入されてきています。A1～C2までの6段階の言語力レベルのうち、TOEIC Programでは、おおよそA1～C1程度の英語力を測定できます。

CEFRレベル*	TOEIC® Listening & Reading スコア		TOEIC® Speaking & Writing スコア		TOEIC Bridge® スコア	
	Listening	Reading	Speaking	Writing	Listening	Reading
Professional User C1	490～	455～	180～	180～		
Independent User B2	400～	385～	160～	150～		
B1	275～	275～	120～	120～	84～	86～
Basic User A2	110～	115～	90～	70～	64～	70～
A1	60～	60～	50～	30～	46～	46～

※ CEFRとはCommon European Framework of Reference for Languagesの略称で、ヨーロッパ言語共通参照枠などと訳されます。欧州内の人材流動化にともなって、人材の適正な言語力評価を欧州統一基準で行う目的などから作られた枠組みです。

※ 数字はそれぞれのレベルに対応する最低スコアを示しています。

出典：

ETS "Mapping the TOEIC Tests on the CEFR" [\[1\]](#)

ETS (2008) "Linking English-Language Test Scores Onto the Common European Framework of Reference: An Application of Standard-Setting Methodology" [\[2\]](#)

各資格・検定試験とCEFRとの対照表（附属資料①）

- CEFR (Common European Framework of Reference for Languages: Learning, teaching, assessment: 外国語の学習、教授、評価のためのヨーロッパ共通参照枠) について

CEFRは、語学シラバスやカリキュラムの手引きの作成、学習指導教材の編集、外国語運用能力の評価のために、透明性が高く、分かりやすい、包括的な基盤を提供するものとして、20年以上にわたる研究を経て、2001年に欧州評議会が発表した。

CEFRが示している6段階の共通参照レベルの記述は次のとおり。

熟練した 言語使用者	C2	聞いたり読んだりした、ほぼ全てのものを容易に理解することができる。いろいろな話し言葉や書き言葉から得た情報をまとめ、根拠も論点も一貫した方法で再構築できる。自然に、流暢かつ正確に自己表現ができる。
	C1	いろいろな種類の高度な内容のかなり長い文章を理解して、含意を把握できる。言葉を探しているという印象を与えずに、流暢に、また自然に自己表現ができる。社会生活を営むため、また学問上や職業上の目的で、言葉を柔軟かつ効果的に用いることができる。複雑な話題について明確で、しっかりとした構成の、詳細な文章を作ることができる。
自立した 言語使用者	B2	自分の専門分野の技術的な議論も含めて、抽象的な話題でも具体的な話題でも、複雑な文章の主要な内容を理解できる。母語話者とはお互いに緊張しないで普通にやり取りができるくらい流暢かつ自然である。幅広い話題について明確で詳細な文章を作ることができる。
	B1	仕事、学校、娯楽などで普段出会うような身近な話題について、標準的な話し方であれば、主要な点を理解できる。その言葉が話されている地域にいるときに起こりそうな、たいていの事態に対処することができる。身近な話題や個人的に関心のある話題について、筋の通った簡単な文章を作ることができる。
基礎段階の 言語使用者	A2	ごく基本的な個人情報や家族情報、買い物、地元の地理、仕事など、直接的関係がある領域に関しては、文やよく使われる表現が理解できる。簡単で日常的な範囲なら、身近で日常の事柄について、単純で直接的な情報交換に応じることができる。
	A1	具体的な欲求を満足させるための、よく使われる日常的表現と基本的な言い回しは理解し、用いることができる。自分や他人を紹介することができ、住んでいるところや、誰と知り合いであるか、持ち物などの個人的情報について、質問をしたり、答えたりすることができる。もし、相手がゆっくり、はっきりと話して、助けが得られるならば、簡単なやり取りをすることができる。

(出典) プリティッシュ・カウンシル、ケンブリッジ大学英語検定機構

(様式1)

2022/2023 東京藝術大学美術学部
交換留学 応募願書

1. 氏名 (ふりがな)

アルファベット (パスポートと同じ標記で記入)

2. 入学年度・学部・研究科・専攻・学籍番号

平成・令和 _____ 年度入学 学部・修士・博士

_____ 科・専攻・学籍番号 (_____)

令和4年(2022年)4月1日時点の学年

_____ 年生

3. 希望大学及び交換留学期間

※応募状況によっては、希望した留学期間および派遣先を変更していただくことがあります。

第1希望

希望大学： _____ 大学 _____ 学部

希望指導教員： _____

希望留学期間： _____ 年 月 ~ _____ 年 月

※派遣先大学のセメスター期間との整合性に注意してください。

第2希望

希望大学： _____ 大学 _____ 学部

希望指導教員： _____

希望留学期間： _____ 年 月 ~ _____ 年 月

※派遣先大学のセメスター期間との整合性に注意してください。

4. 連絡先

住所 〒 _____

電話番号 (_____) _____

携帯電話 _____

※確実に連絡の取れる電話番号/携帯電話番号を丁寧に記入してください。

E-mail _____

※交換留学中も使用できるメールアドレスを丁寧に記入してください。

5. 語学能力について

語学能力資格	点数等記入
TOEIC	
TOEFL	
IELTS	
その他	

6. 個人情報について

あなたの連絡先について、次に留学する学生（後輩）からの質問があった場合、当該学生に通知することについて

承諾する ・ 承諾しない （どちらかに○をつけてください。）

7. 国際交流委員 及び 指導教員確認欄

押印 または 署名	押印 または 署名

(国際交流委員)

(指導教員)

※新型コロナウイルス感染症などの影響により、教員から直接署名などを受けることが困難な場合は、メールなどデータ上でやりとりし、この様式に署名か押印をしてもらったデータを印刷して提出してください。

(様式2)

研 究 計 画 書

氏 名 : _____

留学計画について、400字程度で記述してください。